

内閣府総合海洋政策推進事務局が公募した 「自律型無人探査機（AUV）利用実証事業」に採択されました

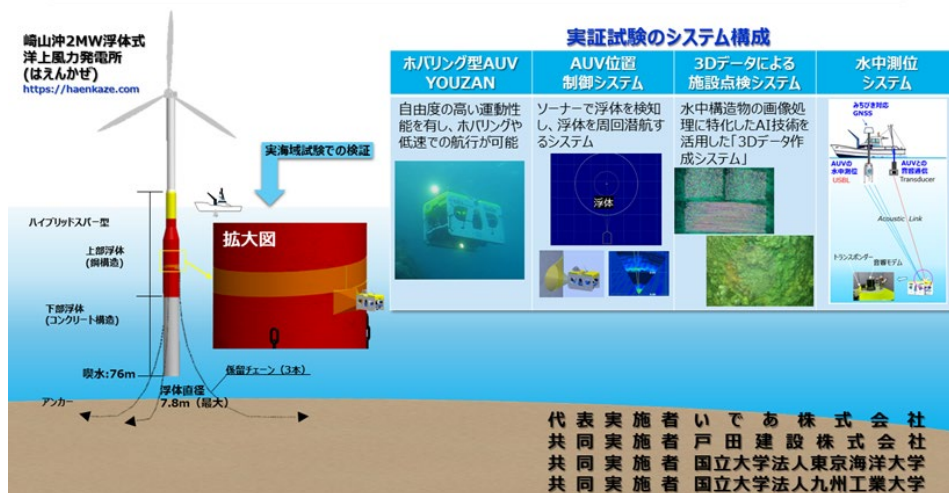
令和5年12月に政府の総合海洋政策本部で決定された「自律型無人探査機（AUV）の社会実装に向けた戦略」では、2030年までに我が国のAUV産業が育成され、海外展開まで可能となるよう、国主導の下、官民が連携して取り組むことが示されています。

この度、内閣府総合海洋政策推進事務局が公募した「自律型無人探査機（AUV）利用実証事業」に、いであ・戸田建設・東京海洋大学・九州工業大学 共同実施体が提案した「AUVを用いた浮体式洋上風力発電施設の点検を実現するための実証試験」が採択されました。

本実証試験は、洋上風力発電事業の普及さらにはEEZへ展開していくために不可欠な浮体式施設を対象とした水中点検技術の高度化の第一歩となるものです。試験では、いであ株式会社（代表実施者）のホバリング型AUV「YOUZAN」を利用して、長崎県五島市で稼働中のスパ型浮体式施設（はえんかぜ）の水中目視点検を行い、AUV位置制御システム等の適用性を実証します。

今後は、本実証試験の成果を活用して、浮体式洋上風力発電施設の水中点検に活用できるAUVの開発を加速化させ、2030年の水中保守点検サービスプロバイダー事業化を目指していきます。

AUVを用いた浮体式洋上風力発電施設の点検を実現するための実証試験



■自律型無人探査機（AUV）の社会実装に向けた戦略（内閣府WEBサイト）

https://www8.cao.go.jp/ocean/policies/auv/auv_pilot_project/pilot_index.html

【研究内容に関するお問い合わせ】

国立大学法人九州工業大学
大学院生命体工学研究科
人間知能システム工学専攻 准教授 西田 祐也
TEL: 093-695-6105
Mail : y-nishida@brain.kyutech.ac.jp

【報道に関するお問い合わせ】

国立大学法人九州工業大学
経営戦略室（広報・ブランディング担当）
TEL: 093-884-3007
Mail : pr-kouhou@jimu.kyutech.ac.jp